

小美玉市 令和2年度 決算に基づく 健全化判断比率 の状況		比 率 の 状 況	実質赤字比率 (早期健全化基準) (%)	— (12.91)	実質公債費比率					
					区 分	決算額 (単位:千円、%)			令和2年度の内訳	
						平成30年度	令和元年度	令和2年度		
実質赤字比率			区 分		決算額 (単位:千円、%)			令和2年度の内訳		
線上充用額 (A)			—							
支払繰延額 (B)			—							
事業繰越額 (C)			—							
標準財政規模 (D)			13,418,692							
実質赤字比率 ((A)+(B)+(C) / (D))			—							
連結実質赤字比率			資金不足比率		実質公債費比率 (C)/3			7.3		
区 分			決算額 (単位:千円・%)		将来負担比率			左の内訳		
実質収支	一般会計等	一般会計 (1)	495,380		区 分			決算額 (単位:千円、%)		
		霊園事業特別会計 (2)	1,492		令和2年度末一般会計等の地方債現在高 (1)			28,352,888 (3)の内訳(上位事業及びその他) 決算額(単位:千円)		
資金不足額又は資金剰余額	法適用事業	水道事業会計 (4)	819,596		債務負担行為に基づく支出予定額 (2)			0		
		下水道事業会計 (5)	141,695		一般会計等以外の会計の地方債の元金償還に対する一般会計等負担見込額 (3)			11,403,170		
					組合等の地方債の元金償還に対する当該団体の負担見込額 (4)			0		
					退職手当支給予定額のうち一般会計等負担見込額 (5)			2,934,224		
	法非適用事業				設立法人の債務等に対する一般会計等負担見込額 (6)			2,352		
		農業集落排水事業特別会計 (9)	15,640		連結実質赤字額 (7)			0		
		戸別浄化槽事業特別会計 (10)	2,760		組合等の連結実質赤字額相当額のうち当該団体の一般会計等の負担見込額 (8)			0		
					令和2年度末の充当可能基金現在高 (9)			6,446,252		
実質収支	その他特別会計	国民健康保険特別会計 (事業勘定) (13)	82,315		特定繰入見込額 (10)			1,173,310		
		国民健康保険特別会計 (直診勘定) (14)	7,972		地方債現在高等に係る基準財政需要額算入見込額 (11)			28,299,426		
		後期高齢者医療保険特別会計 (15)	3,220		小計 (将来負担額-(9)~(11)) (A)			6,773,646 (6)の内訳(上位団体及びその他) 決算額(単位:千円)		
		介護保険特別会計 (保険事業勘定) (16)	116,867		標準財政規模 (12)			13,418,692		
		介護保険特別会計 (介護サービス事業勘定) (17)	1,496		災害復旧費等に係る基準財政需要額 (13)			1,754,403		
					事業費補正により基準財政需要額に算入された公債費 (14)			478,264		
					密度補正により基準財政需要額に算入された元利償還金 (15)			1,697		
連結実質赤字額 ((1)~(17)) (A)			0		小計 (標準財政規模(12)-算入公債費等(13)~(15)) (B)			11,184,328		
標準財政規模 (B)			13,418,692					将来負担比率 (A)/(B)×100		
連結実質赤字比率 (A)/(B)×100			—					60.5		

※令和2年度は、全ての会計において黒字となっているため、連結実質赤字額は0、実質赤字比率及び連結実質赤字比率・資金不足比率は「—」表示になっています。